

活動事例

産業界支援

支援先

つくば産業フォーラム

つくば産業フォーラム活動報告・成果



図 1 ビジネスプラン発表会

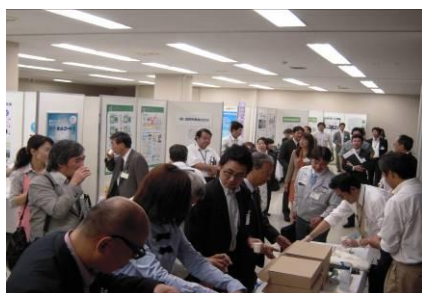


図 2 異分野融合テクノコロキウム

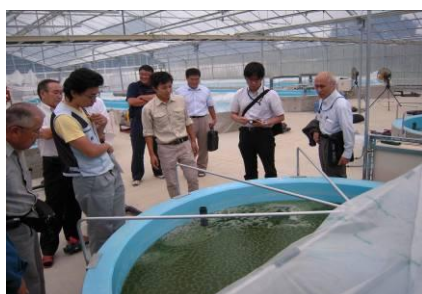


図 3 見学会

【 活動内容 】

当センターは、つくば研究支援センター内に「いばらきサロン」を設置し、駐在員を 2 名置き、つくば産業フォーラムの事務局として、中小企業の経営・製品開発・販路開拓などに有用な講演会、企業発表会、展示会、見学会等を企画し、企業支援活動を行っています。

平成 24 年度は各フォーラムにおいて以下のような活動を行いました。

■つくばエンバイロフォーラム

会員企業数：260 社

- ・ビジネスプラン発表会（8/29）
- ・異分野融合テクノコロキウム（10/17）出展企業数 19 社+6 研究機関 参加者 263 名
- ・講演会（11/30）

■つくばバイオマスもみがら研究会

- ・講演会（6/29）
- ・「フードフォーラムつくば企業技術交流展示会 2012」出展参加（11/2）
- ・「ジャパンフードフェスタ 2012」出展参加（11/2・3）

■循環型社会を目指すつくばフォーラム

会員企業数：128 社

- ・講演会（7/4）
- ・見学会（9/25）
- ・異分野融合テクノコロキウム（10/17）（再掲）
- ・環境技術展（H25 2/1 予定）

【 今年度の主な成果 】

●会員企業間の連携（事例 1）

株式会社リーズが、抗酸化作用を持つポリフェノールを含んだコメの新品種「コシヒカリつくば黒 1 号」を開発しました。同社は、つくばヤーコン株式会社に委託し、特別栽培米用の水田で試験栽培しました。収穫したコメは、健康機能成分を保ちやすい高压加工を中山環境エンジ（株式会社で施し、パック玄米ご飯として試作されました。来年度以降は、新品種を商業栽培し、3 社連携して販路開拓を行います。（H24. 11. 15 茨城新聞掲載）

●会員企業間連携（事例 2）

会員の農家が考案した、農業用ハウス重油暖房費を削減するための熱交換器について、当センターが製作してくれそうな会員企業を紹介し、マッチングに成功しました。今後、製作・販売を行うことになりました。

●新商品のネーミング+コンセプト作成支援

当センターは、発酵もみがら+有機肥料「ベランダ菜園のミカタ」製品化に伴う、ネーミング+コンセプト作成支援を行い、商品化になりました。

つくば産業フォーラムの詳細情報などについて：<http://www.pref.ibaraki.jp/salon/>

基礎となった事業

平成 24 年度 いばらきサロン活動強化事業費

現在の担当部門

産業連携室
いばらきサロン

部 門 長 児玉 弘人
主任研究員 尾形 尚子
嘱 託 蛭田 政宏

TEL:029-858-6015